デジタルアーカイブ学会第１回DAフォーラム　セッション3　[32]

# チベット・ヒマラヤ牧畜農耕資源データベースの構築

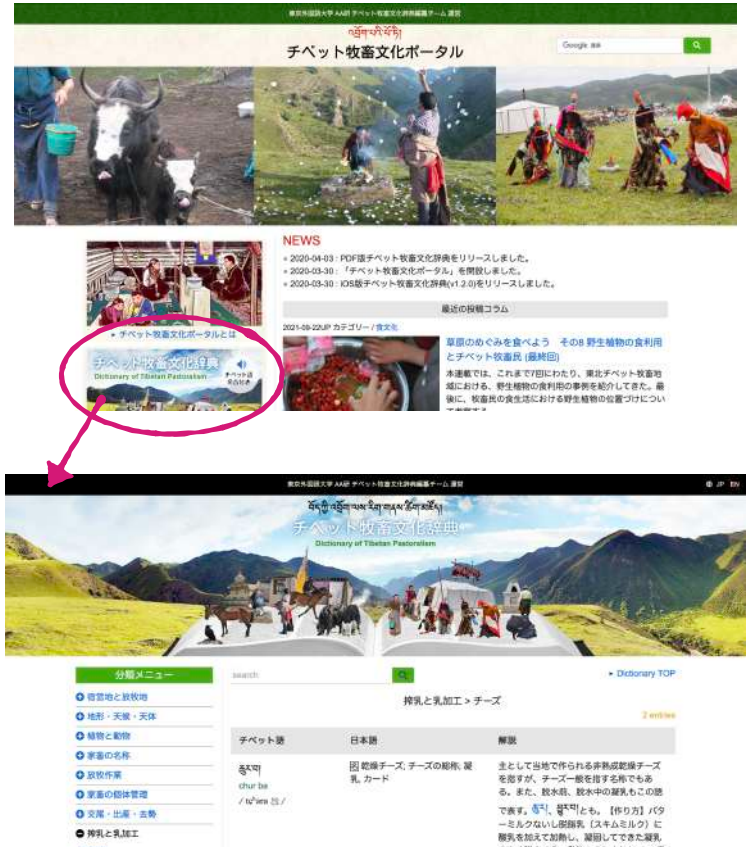
## フィールドデータと文献データをつなぐ

**星泉*, 岩田啓介, 平田昌弘, 別所裕介, 山口哲由, 海老原志穂**
*東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

# チベット・ヒマラヤ牧畜農耕資源データベース構築の背景

- チベット・ヒマラヤ地域は広大で標高が高く冷涼な乾燥地帯
- 高地では**牧畜**、低地では**農耕**、その中間地帯では**半農半牧**
- これらの生業はこの地域の基層文化の一部となっている
- にもかかわらず、生業やその資源利用に注目した研究は少ない
- チベット高原東北部で**牧畜民**の生活に密着してフィールド調査を行い、牧畜文化語彙を収集、**チベット牧畜文化辞典**を編纂
- 一地点に密着したフィールド調査から、チベット・ヒマラヤ地域における**生業のあり方や資源利用の多様性**に気づく

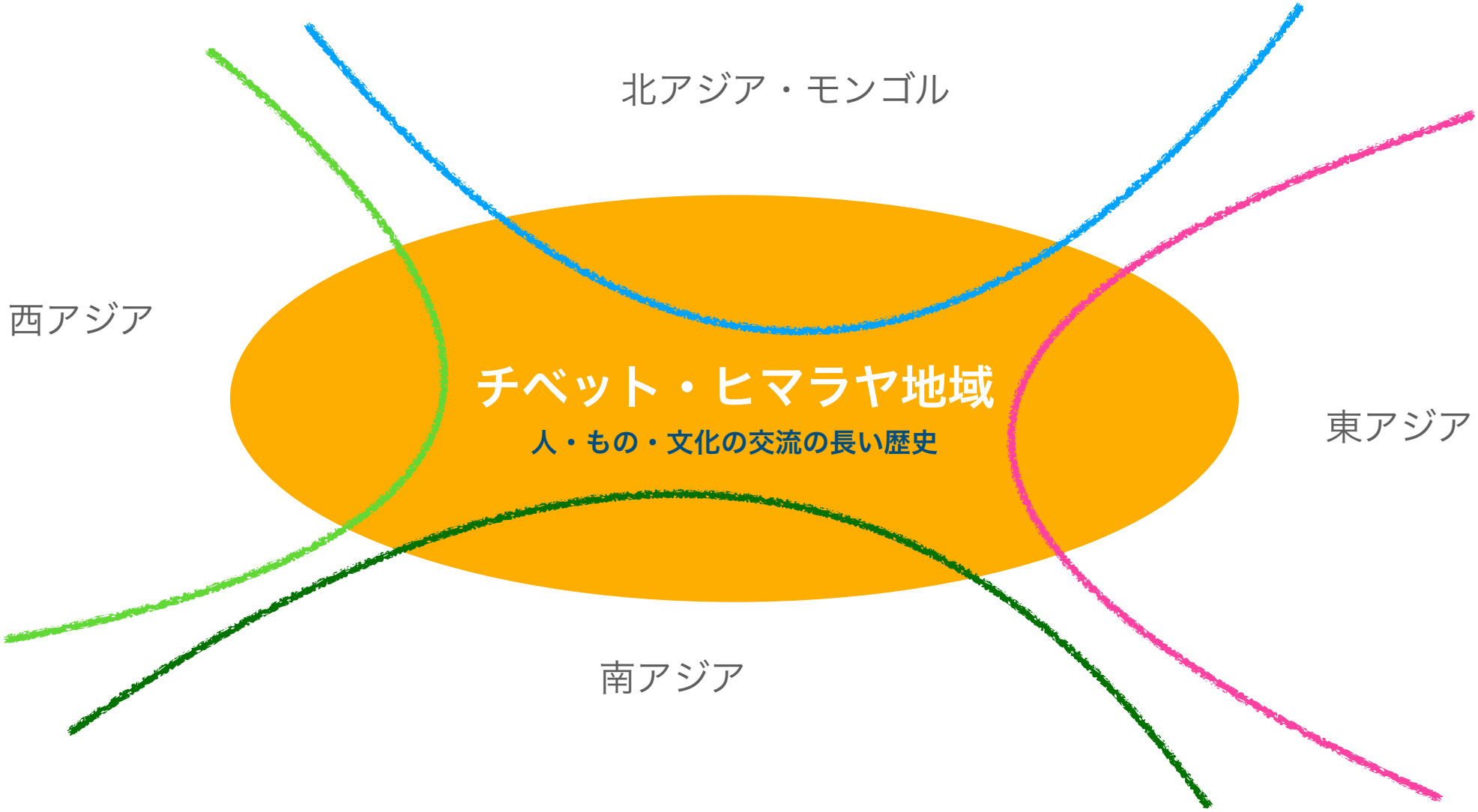
**地域による多様性は何によって生じたのだろうか？**




**チベット牧畜文化辞典**

https://nomadic.aa-ken.jp

# チベット・ヒマラヤ地域の地理的特徴



# 資源利用に着目した地域間比較というアプローチ

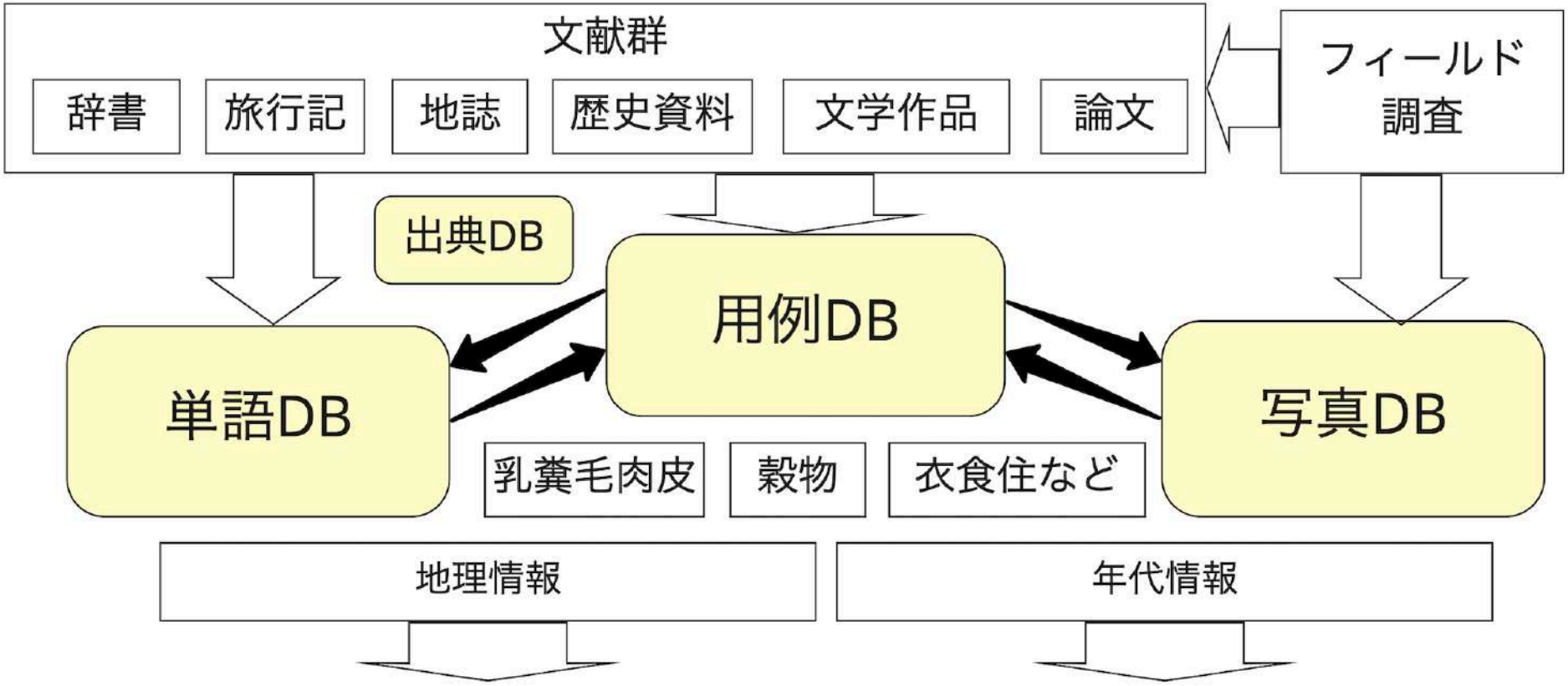
**問題意識：周辺地域との影響関係を見る**

- チベット・ヒマラヤ地域は西アジア、北アジア、東アジア、南アジアに囲まれ、人・もの・文化の交流の長い歴史がある
- 周辺地域との影響関係が、各地域における資源利用のあり方にも刻印されているのではないか？　資源利用の地域多様性とも関係があるのでは？

**我々の手法：資源利用に着目した地域間比較**

- まずは牧畜資源（乳糞毛肉皮）の加工技術や加工プロセスに注目し、地域間を比較
- データ収集はフィールド調査と文献調査の２本立て
- 調査データを統合して検証するための場としてデータベースを構築

# チベット・ヒマラヤ牧畜農耕資源データベースの構想・目標




牧畜農耕資源から生活史・文化交流史を読み解く

# チベット・ヒマラヤ牧畜農耕資源データベース構築チーム

言語学・文学





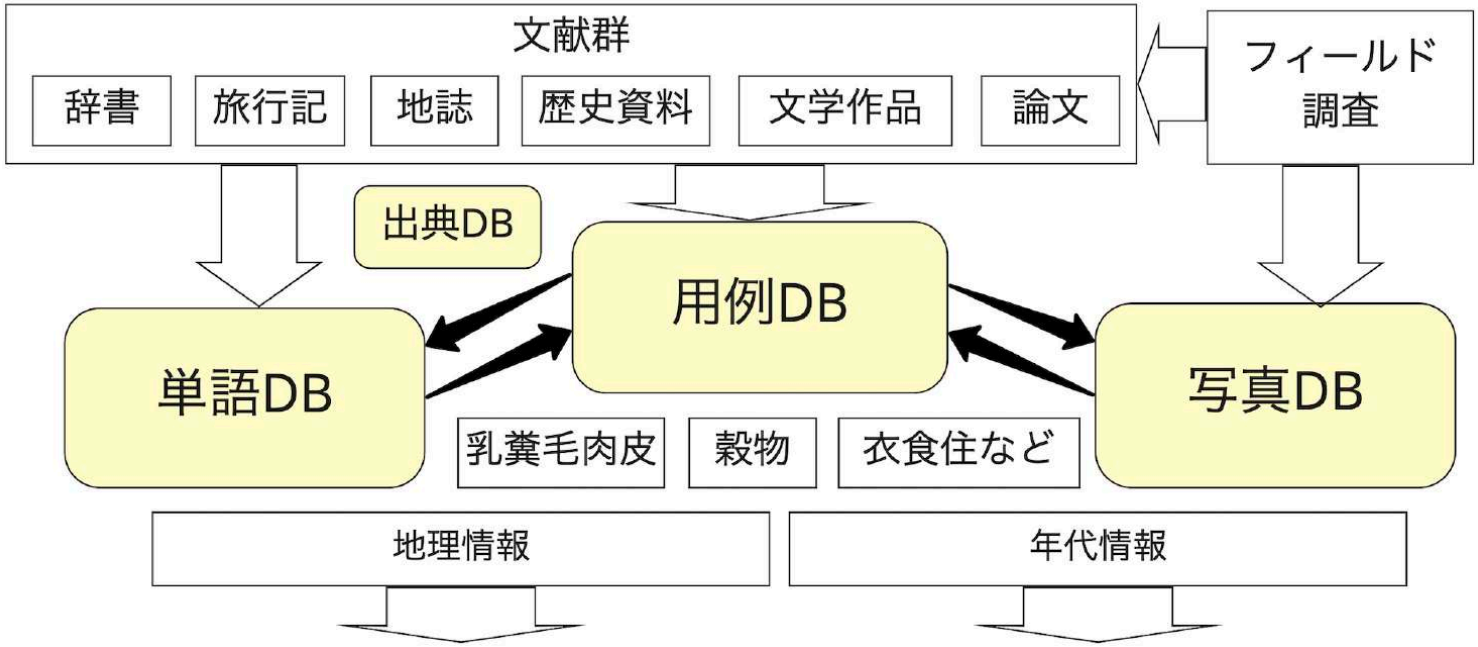


牧野生態学




人文地理学




牧畜農耕資源から生活史・文化交流史を読み解く

学際的・国際的なチームで調査研究、DB構築を推進中

技術担当




歴史学




宗教人類学




文化人類学




＋協力者

用例DB | 辞書記述DB | 新語登録DB | 出典一覧 | 写真DB | 文書検索を開く

# 用例DB

基本方針：文献に当たって牧畜農耕資源の用例を拾って記録する。e-textがある場合は全文検索なども活用

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 »

メモに概要・キーワード・地名・時代を入れる

地名リンクを張る

新規用例

カテゴリー選択 絞り込み 非表示も含める

SlackのyoureiI_talkチャンネルはこちら

全1144件

用例・訳文（外国語の場合）

| ID | 例文 / 訳 / 出典 | メモ / タグ / カテゴリー | 入力者 | 編集 |
|---|---|---|---|---|
| 1166 | སྒྲོལ་མས་མི་དགོས་ཞེས་ཁྲུ་རྒྱགས་བརྒྱབ་པས་བདེ་སྐྱོན་གྱིས་„ཁྱོད་རང་ཡིན་ན་བསོད་བདེ་མེད་པ་དེད་པོ་ཞིག་ཡིན་པ་འདུ། དཀོན་དཔལ་བ་གཡས་པའི་སྐེད་དེར་རྒྱམ་པའི་དཀར་རྟགས་ཤིག་རྒྱོབ་„ཅེས་པ་ལྟར་རྒྱམ་པའི་ཡས་བཟེད་ཆུང་ཆུང་ཞིག་བརྒྱབ་པ་དེའང་སྒྲོལ་མས་མི་འདོད་བཞིན་དུ་སྒོ་ཕྱིར་ཐོན་མ་ཐག་བརྡབས་བརྡབས་བྱས། （祖母デドゥンにカターをかけられそうになって）ドルマはいらないと意地を張るので、デドゥンは「あんたったらまるで不幸な頑固者みたいなことを。せめて右肩にツァンパのおしるしをつけていきなさい」と言って、ツァンパを少しつけた。ドルマは嫌そうな顔をして、家を出た瞬間に粉をはたき落とした。 出典 → ཐལ་པའི་ཁྱིམ་ཚང་གི་རྒྱུད་སྡུག(ある平凡な家族の物語) (p.67) より | ギャンツェの周辺。カターのかわりに右肩にツァンパの粉をつけてやる祝福。 (カテゴリー： 24 ) (2021年12月18日21:15 更新) | 星 | |
| 1165 | ཆོ་བཏུན་ལྟ་མོས་ཟླག་ཐུའི་ཁ་གཅོད་ཕྱེ་ནས་དཀྲག་ཙམ་དང་ལ་ཐུག་འཆོས་མིན་ལྟ་ཙམ་བྱས་རྩེས་རིལ་མ་སྐམ་པོ་མེ་ཁྱིམ་ར་ཁྱིམ་ཀང་རྩ་ལའི་ནང་བྱུ་བྱད་བཞིན་„ཁོ་ཆོའི་པོང་བྱ་དང་གླང་གོག་ཀྱང་གང་ལྟར་རྒྱ་ཁག་གི་འགོ་ཁྱེད་དང་ཤངས་གི་འགོ་ཁྱེད་ལ་སྐྱན་སེང་ཞུས་ནས་བདེ་སྐྱོད་བྱེད་དགོས་ཀྱི་འདུག་པས་ཐུག་པོ་དང་མངའ་ཚབ་རེད་ཅེས་རྒྱ་ཁག་ནང་ཁ་བཅུག་པ་ཙམ་ལས་དོན་དུ་རྒྱ་ཁག་གི་ཁལ་ཐུག་ས་དང་ཞུ་ཆེ་ཡོད་„ཅེས་བཤད། | 文革の時のギャンツェの家畜管理状況。燃料糞としての乾燥羊糞。用例ID:1164と合わせて考えると薪と畜糞を併用していることが明らか。トゥク | 星 | |

用例DB　辞書記述DB　新語登録DB　出典一覧　写真DB　文書検索を開く

# 用例DB

**基本方針：必要なデータにたどり着けるように30のカテゴリーに分類**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 »

**カテゴリー選択＋キーワード検索で絞り込み**

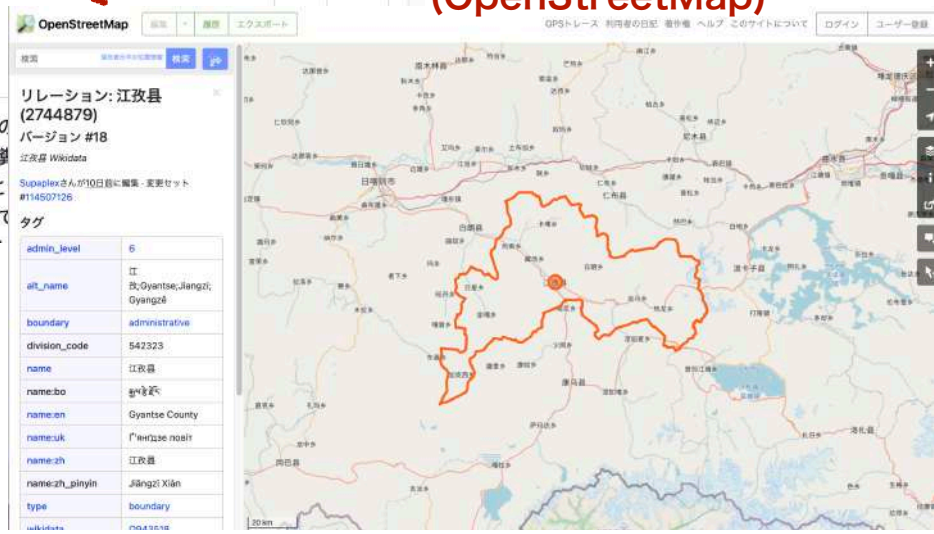
地名リンクを張る　新規用例

カテゴリー選択 ✓　絞り込み　非表示も含める　Slackのyourei_talkチャンネルはこちら　全1144件

1. 宿営地と放牧地
2. 地形・天候・天体
3. 植物と動物
4. 家畜の名称
5. 放牧作業
6. 家畜の個体管理
7. 交尾・出産・去勢
8. 搾乳と乳加工
9. 屠畜・解体
10. 食肉加工と部位名称
11. 糞
12. 毛と皮革
13. 役利用
14. 食文化
15. 服飾文化
16. 住文化
17. 日常の行為と道具
18. 暦と度量衡
19. 人間関係

| ID | 例文 / 訳 / 出典 | メモ / タグ / カテゴリー | 入力者 | 編集 |
|---|---|---|---|---|
| | | メモ から検索 / タグ から検索 | | |
| 1166 | なって）ドルマはいらないと意地を張るので、デドゥンは「あんたったらまるで不幸な頑固のおしるしをつけていきなさい」と言って、ツァンパを少しつけた。ドルマは嫌そうな顔を<br>(ある平凡な家族の物語) (p.67) より | ギャンツェの周辺。カターのかわりに右肩にツァンパの粉をつけてやる祝福。<br>(カテゴリー： 24 )<br>(2021年12月17日19:35 更新) | 星 | |
| 1165 | | 文革の時の<br>況。燃料<br>ID:1164と<br>を併用して | | |

**地名から地図にリンク (OpenStreetMap)**



用例DB | 辞書記述DB | 新語登録DB | 出典一覧 | 写真DB | 文書検索を開く

# 辞書記述DB

1 2 »

新規辞書記述

カテゴリー選択 8. 搾乳と乳加工 絞り込み 非表示も含める

全115件

| ID | 該当単語 | 辞書での記述 / 日本語訳 / 出典 | コメント / カテゴリー | 入力者 | 編集 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 辞書での記述 / 日本語訳から検索 | コメントから検索 | | |
| 422 | འོ་སྣ། 'o sna/ | 多量の生乳をドロドロになるまで加熱したもの チベット牧畜文化辞典 より | ツェコの加熱濃縮乳。 | | |
| 410 | ཞོ་གྲོད། zho grod/ | ཞོ་ཆུག་སྟོད་ས་ཁོད་པ། 酸乳（ヨーグルト）を入れる容器としての第一胃 藏漢大辞典 より | 乾燥ヨーグルト(zho skam)にす | | |
| 405 | ཞོ་བཞུ། zho bzhu/ | འོམ་སྤུབ་ཕྱེད་དམ་གཡུག་ཕྱེད་ཀྱི་ཇ་སྟོད་ཙི་གོ། 陶製のチャーン（振盪器） དམངས་ཚོད་སྐད་རིམ་འཕེལ་སྟེལ་རྒྱུན་གསལ་བའི་ཡོད། より | 酸乳を振盪させるための陶器を<br>ているのかもしれない。p. 106 | | |

## 単語DB

他に新語登録DBも

## 写真DB

用例DB | 辞書記述DB | 新語登録DB | 出典一覧 | 写真DB | 文書検索を開く

# 写真DB

Normal Grid

カテゴリー 撮影者

全290件





ネパール, シンドゥパルチョーク郡, メラムチ村
シェルパのチーズ（撮影: 海老原志穂, 2020-02-21）

# フィールドと文献をつなぐ試み

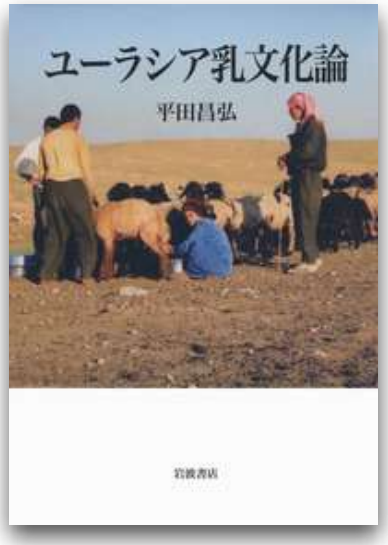
**フィールド調査に基づく地域間比較⇒周辺地域からの影響の推定 (平田2013)**

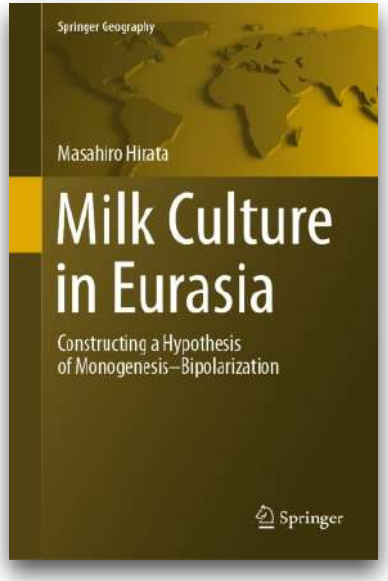
- 共同研究者の平田が、乳加工技術の広域調査に基づき、西アジア、南アジア、北アジア・モンゴルからチベット高原への技術の伝播を示唆

**フィールドデータと文献データを照らし合わせてみた**

- 古今東西の文献からチベット・ヒマラヤ地域の乳加工に関連する記録を抜き書きし、データベースに登録して分析
- その結果、チーズの多様性が明らかに。少なくとも16種類の製法が存在することが判明
- 特にチベット高原での熟成チーズの広がりは予想外の事実

**いずれこの結果をもってフィールド調査をしたい⇒フィールドと文献の往復**



# チベット・ヒマラヤ農耕牧畜資源データベース【見えてきた課題】

## 文献に記録された地理情報の同定に関する課題

- 記録された地理情報が曖昧な場合、地図上で扱うのが難しい（年代も同様）

## 文献に記録されたデータの属性に関する課題

- どのような背景を持つ人が記録したデータなのかも重要な情報
- 記録された資源がどこで加工されたものなのかも把握する必要あり

## データ収集に関する課題（用例・単語・写真・動画）

- 少人数で効率的なデータ収集をする工夫？
- 動画サイトにも貴重な記録が多数公開されているので活用してみたいが方法は？
- 写真DBについてはジャパンサーチとの連携が可能？（現在チベットものは少ない）

# チベット・ヒマラヤ牧畜農耕資源データベースの公開に向けて

## 用例/写真データと地理情報を組み合わせた多様性の可視化（マッピング）

